

2.3. 東中学校区 八尾市の未来を語るタウンミーティング（開催日時：平成21年2月22日）での意見への対応状況

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
<p>① 高齢者ふれあい農園について</p> <p>○ 高齢者ふれあい農園は60歳以上の人を対象に募集をしていますが、人気があり抽選になるほどです。それなのに、高齢者ふれあい農園を実施する地域とのふれあい交流事業が別に入ってきて、ますます抽選に漏れやすくなっています。何とかありませんか。</p>	<p>○ 高齢者ふれあい農園はよく利用していただいていますので、人気が高く抽選になっています。遊休農地を借りることができないかなど調べていきたいと考えています。</p>	<p>○ 高齢者ふれあい農園は、農作物の栽培や入園者どうしの交流などを通じて、高齢者の生きがいつくりと健康の増進を目的として設置しており、生きがい創造の一環として、単に利用者が耕作だけでなく、各農園では地域に根ざした農園づくりに取り組んでおり、その中で地域の保育園児等との世代間交流事業を実施されております。</p> <p>○ 現在24ヶ所のふれあい農園がありますが、29小学校区に1ヶ所を目標としているところです。ふれあい交流事業は自律的に各農園において実施されているものであり、市としても農園内外を問わない交流は、生きがいつくりという、ふれあい農園の主旨に合致した事業であると考えているところであります。</p>
<p>② 全国学力テストの結果について</p> <p>○ 八尾市では全国学力テストの結果を公表されるのでしょうか。</p>	<p>○ 既に公表しています。八尾の学力は府平均よりも高いが全国平均よりは低いです。</p>	<p>○ 平成20年度実施分につきましては、市ホームページや市政だより等で公表しております。なお、平成21年度実施分につきましては、教育委員会等の協議を経てから決定いたします。</p>
<p>③ 近鉄大阪線河内山本駅付近の高架化等について</p> <p>○ 開かずの踏み切りと言って良いくらい頻繁に電車が通るので、高齢者が途中で取</p>	<p>○ 過去に地域から高架化に反対する運動があつて、遅れてしまったのが経過で、</p>	<p>○ 鉄道の高架化事業は、長期的な取組みと考えております。大阪府や近畿日本鉄道(株)とも協議を行っており引き続き関係機関と</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>り残されたり、押し車が脱輪する場合もあります。高架化の話はどうなっていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高架化はいつ頃からの問題かご存知ですか。 ○ 高架化は 30 年も 40 年もかかるのでしょうか。このような取り組み姿勢でよいのですか。行政は今までのような検討をしてきたのですか。 ○ 以前有志で準備委員会などを立ち上げたのですが、早急に議論を再開していただきたいです。経過などを調べていただいて、対応などを明確に答えていただきたいです。 	<p>山本だけでなく、JR八尾駅も地域の反対で高架化を断念したという経過があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 過去の経過については、確認させていただき、後日報告したいと思います。八尾市全体がどうあるべきか、早急に市全体の鉄軌道（近鉄・JR・地下鉄）やバスの課題がありますので、交通網や都市整備などの観点から考えていきたいです。 	<p>連携を取りながら要望を行っていきたいと考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 近鉄八尾駅周辺の高架化が昭和 55 年 3 月に完了し、昭和 58 年 1 月に近鉄八尾駅東から恩智駅間の高架化調査を実施しております。しかし、この区間の高架化には、高安の検車場・車庫や大阪港八尾線（都市計画道路）が既に高架になっていること等、課題が多くある状況です。 ○ 八尾市では、山本駅周辺は利便性の高い東部地区の核として、高架化関連事業と市街地開発事業等を一体として、土地の高度利用を促進し商業施設の集約や公共施設の整備を図ることと位置づけて取り組んでおります。 ○ 地元では、昭和 63 年に「近鉄山本駅周辺整備委員会」を設立され熱心に議論された経過がございます。八尾市では、地域の様々な課題を解決するための街づくり活動を支援する「八尾市街づくり活動支援制度要綱」を制定し、活動の支援をさせていただきたいと考えております。
<p>④ 市立病院について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在の市立病院の建設場所は久宝寺でよかったのでしょうか。立地が悪い事も経営悪化の原因ではないのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 建設費用として約 200 億円、一般会計として平成 21 年 3 月末で約 110 億円の赤字となる見込みです。 ○ 4 月 1 日より、地方公営企業法の全部適用を行い、病院事業管理者を置き経営の 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市立病院の経営は厳しい状況にあり、経営の健全化は喫緊の課題となっております。そのため、市立病院では、地方公営企業法に基づき運営しておりますが、地域の中核病院として、市民の皆様にも良質な医療を提供し続けるため、これまで以上に企業性を十分に発揮出来る体制が必要であると判断し、平成

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	<p>責任所在を明確にしていきます。またこれまで、山本副市長も同席した経営戦略会議を行い、病院経営健全化計画の議論を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 経営状況は上向きつつあります。国の基準見直しや医師不足などもありますが、地域医療を守る観点から市立病院は潰せないと考えています。 	<p>21 年 4 月より、地方公営企業法の全ての規定を適用する病院となりました。</p> <p>また、将来にわたり公立病院として市民の負託に応えることができるよう、経営基盤の強化を目指し、平成 23 年度までに取組む内容と目標を定めた「八尾市立病院改革プラン」を平成 21 年 2 月に策定しました。今後も地域医療を守るため、健全な病院経営に努めてまいります。</p>
<p>⑤ (1) 自主防災組織の消火栓利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自主防災組織で、万一の火災等の発生時に消火栓が使えるようになりませんか。講習会の受講や許可制などによりできませんか。 ○ 道路が狭いところや違法駐車が多いので、消防車等が入れるのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 火災に対しては、ホースで水をかける位では駄目で、ポンプ等が必要だと思えます。また、消火栓は色々とな法の規制などがあると思えますが提案として承りたいと思えます。 ○ 消防だけでなく水道行政にも絡むことですので、市民の皆様へ安心・安全が伝わるようなしくみを考えていきたいです。 ○ 消防がシミュレーションをしていると思えますので、消防とともに、まちの安 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 消火栓の使用に際しては、特殊な器具が必要ですし、地域によっては消火栓の水圧が高いところや泥等が詰まっているなど、使用時に細心の注意を要する事から、事故防止や消火活動の有効性等を勘案すると、通常の火災において、市民の方が消火栓を使って初期消火を行うことについては、避けていただきたいと考えております。 ○ 消火活動には、水利が必要であり、その消火栓が設置されているほとんどの道路につきまして、ポンプ車が通行可能であります。もし、消防車両が進入できない場所で火災が発生した場合、出火建物に接近不能であっても最も近い消火水を求め、狭隘道路にホース延長し消火活動を行いますので支障ありません。

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	全を考えていきたいと思います。	また、違法駐車による消防活動上の大きな障害は発生していませんが、業務出場時に消火栓付近の違法駐車を確認した際は、該当車両に警告書を貼り付けるとともに毎月状況を、八尾警察署に連絡し、協力を依頼しております。
<p>⑤ (2) 自主防災組織の消火栓利用について (ポンプの配備)</p> <p>○ 自主防災組織に女性でも扱えるようなポンプ等を配備してもらえませんか。</p>	※当日市長の説明はございませんでした。	<p>○ 大規模な災害が発生した場合には、道路等が通行不能となり、消防車の活動が極めて困難な自体も想定され、他市では、自主防災組織に防災資機材として、エンジン動力を用いた可搬式小型動力ポンプを貸与する事例がみられます。しかしながら、消火栓を使用した可搬式小型動力ポンプによる消火活動を行うためには、消火栓の開栓や使用に関する実地訓練が必要であるほか、何時でも使用可能となるよう定期的にポンプを稼働させる必要があるなどの課題があり、誰にでも簡単に使用できるものではないと考えており、現状では困難であると考えています。今後、他市での事例等も参考にしながら、これらの課題について研究してまいりたいと考えています。</p>
<p>⑥ ラウンドテーブルについて</p> <p>○ 東山本地区ではラウンドテーブルを開催しています。市の財政は厳しいそうで</p>	<p>○ 地域別計画をたてていきますが、関連して予算もどのようにしていくか検討し</p>	<p>○ 長く活動を続けていただいていることにまず感謝申し上げます。ラウンドテーブルにつきましてはかねてよりアドバイザー</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>すが、活動の助成をしていただけませんか。</p>	<p>ています。</p>	<p>派遣についての助成と、記録等について本市職員が作成する等の形でお手伝いをさせていただいています。その他につきましては、地域の皆様の自主的な運営をお願いしているところであります。</p>
<p>⑦ 下水道等の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今の住まいに住んで9年になりますが、そのとき個別浄化槽を入れました。そのうち下水道が整備されるとの事でしたが、未だに整備されていませので、どうなっているのでしょうか。 ○ 東山本の下水整備が遅れています。これでは川がきれいになりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 下水道整備に1,600億円ほど投資して整備を進めています。現在のところ人口比率で約78%まで完成し、22年度までに82%をめざして整備をしています。 ○ 市では3年先までの整備計画を立てており、それに載っていれば整備時期などがわかりますので、下水道担当課に問い合わせいただければと思います。 ○ 下水道が完備される川はよりきれいになると思います。下水道計画と共に生活排水の浄化対策をしています 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現在、平成22年度末、下水道整備人口普及率83%を目標に事業を進めており、概ね計画どおり事業進捗しています。 ○ 当該地区の平成19年度末、整備人口普及率は、西山本小学校区では97.8%、東山本小学校区では、43.6%であり、積極的に事業を進めている地域であります。 なお私道の整備については、「公共下水道施設設置承諾」を頂く事が必要であり、申請制の採用など、効率的に承諾書の取得作業を行っておりますが、ご理解とご協力を頂きますようよろしくお願いいたします。
<p>⑧ 歩道の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 山本駅から自宅まで、大阪ガスの南側の道を利用します。その道は（一度整備されているのですが、）大雨になると側溝から水があふれます。車は避けて通って 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 調査をさせていただき、その上で対応を検討したいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現地調査を行い、対策を検討します。

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>も、狭い道なので歩行者はその水溜りの中を歩かなければなりませんので改善してください。</p>		
<p>⑨ 子どもの見守りについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治会や子ども会への加入率が低くなっており、子どもの見守り活動がし難しくなっています。支援する体制等はありませんか。 ○ 登下校時の子どもの見守りについて、シルバー人材センター等を活用するとか警察にも立ち会っていただくなどの支援をしていただけませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校の安全安心は、市として継続していきたいと考えています。 ○ 地域で子どもを守る活動をしていただいています。例えばジャンパーの支給など、地域の活動への支援をしているものもあります。警察官の立会いは難しいと聞いています。無謀運転への対応については、通行規制などに沿って、地域で車を通さない工夫をしていただいているところもあるようです。また、市も警察と連携していきたいと考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全対策については、地域の実情に応じて、学校やPTA、地域の協力を得ながら、今後も連携して取り組んでまいります。
<p>⑩ 自動車道路の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 上尾町の第2町会の道路が宅地開発に伴って拡張・道路整備がされましたが、抜け道としてダンプカーやパッカー車や通勤車の往来が多くなり、振動・騒音がひどいだけでなく、子どもの事故もあり 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 住宅内の交通事情につきましては、存じませんが、ご指摘の拡幅に関しては対応が困難と考えています。歩道の設置などの対策で安全性の向上を図るなど含めて、その他にもどのような対応ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 八尾市道上之島大竹線（東行き）については渋滞緩和に向け右折レーン設置を検討します。

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>ました。それらを解消するために外環状線の水越交差点の南向き右折の 2 車線化拡幅工事をしていただけませんか。</p>	<p>か検討していきたいと考えています。</p>	
<p>⑪ (1) 通学路について (信号)</p> <p>○ 八幡神社から外環へ抜ける道ですが、そのまま進むと新しい住居が建っているところがあり、五叉路になっています。手押し信号等でも付けていただければと思います。</p>	<p>○ 信号については、大阪府警が設置をします。八尾市には年間 1 機か 2 機位設置されるのみです。</p> <p>○ 危険箇所であるとのこと指摘ですので、確認をさせていただいた上で、カーブミラーや交差点マークや停車線を引くなどのように、信号機を取り付けなくても対応が出来ないか検討していきたいと考えています。</p>	<p>○ 要望箇所への信号機設置に当たっては歩行者の待機場所の確保など諸条件を満たす必要があり、地元の方々のご協力をいただく必要があります。</p> <p>また、信号機設置以外の方策で課題解決が図れるかどうか八尾警察署と検討していきたいと考えます。</p> <p>○ 過去に地域から信号設置のご要望があり、公安委員会と現地立会いした経緯がありますが、信号設置の条件となる歩行者の溜まりスペースが確保出来なかった事から設置に至りませんでした。そのため安全対策としてカーブミラーや横断歩道の整備を行っており、今後とも安全確保に努めてまいります。</p>
<p>⑪ (2) 通学路について (道路)</p> <p>○ そこを曲がって北へ行ったところが学校へ行く道ですが、スピードを出している車が多いにも拘らず狭いので、整備などをお願いしたいです。</p>	<p>○ 北側に抜ける道については、道を拡幅することは難しいです。家の建替え時に後ろに下がっていただく事や既存の道路を上手く整備しながら安全対策につなげていきたいと考えています。</p>	<p>○ 拡幅は困難ですが、現状で対処できる安全対策を検討します。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑫ 定額給付金・地域商品券について</p> <p>○ 定額給付金支給はどのようになっていますか。</p>	<p>○ 定額給付金については平成 20 年度に補正予算を提案させていただき、職員や組織などの体制を整えていますし、コンピュータプログラムの変更などの事前準備を進めていますので、国の法案や市の予算が決定されれば、5 月の連休明け頃に市民の皆様に案内の文書を発送したいと考えています。</p> <p>○ 地域商品券は総額 1 億円 1 千万（10%の付加価値付き）を発行する予定です。</p>	<p>○ 【定額給付金】</p> <p>4 月 15 日から各家庭の世帯主に定額給付金の申請手続きのご案内を郵送で行います。口座への振込を原則として、給付を行ってまいります。</p> <p>口座への振込は、4 月 28 日以降、順次行っていく予定でございます。どうしても口座への振込が困難な方は、窓口での現金給付を行います。6 月下旬以降の予定となっております。</p> <p>なお、申請期間は 10 月 15 日までとなっております。申請がない場合は給付できません。</p> <p>○ 【地域商品券】</p> <p>八尾市内の登録店(店頭に表示)でのみ使用できる地域商品券を 5 月 28 日(木)午前 10 時より市内 19 ヲ所(市内の商店街・小売市場など)で発売します。1 枚 500 円の金券 22 枚綴り 11,000 円分を 10,000 円で購入できます。(1 人 3 冊まで購入可) 1 割お得です。</p> <p>商品券の有効期限は平成 21 年 8 月末まで</p> <p>地域の経済活性化と中小商業振興を図るため発行されるので、アリオや西武等の大規模店舗では使用できません。</p> <p>総額 1 億 1 千万円(10%のプレミアム付き)を発行します。 11,000 円×1 万冊</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑬ (1) 小地域ネットワークについて (助成)</p> <p>○ 今年は府と八尾市からそれぞれ助成をいただき、色々な活動をしています。その助成の支出の半分は独居高齢者への給食サービスの材料費です。府は助成を無くすと言っていますが、八尾市はどのように考えていますか。</p>	<p>○ 地域の皆様にご協力いただいている所は助成をしていきたいと考えています。府は小地域ネットワークについては、廃止ではなく交付金化すると言っています。八尾市では同じ金額の補助を考えています。</p>	<p>○ 小地域ネットワークにつきまして八尾市としては、従来どおり補助金として助成してまいります。</p>
<p>⑬ (2) 小地域ネットワークについて (予算額)</p> <p>○ 小地域ネットワークの活動資金は社会福祉協議会から頂いていますが、この時期は来年度の活動計画を作成する時期にも関わらず、市から予算額が示されていません。廃止なのか、また予算額が幾らなのか早く教えて欲しいです。</p>	<p>○ 地域の活動が八尾を支えていると考えています。地域の皆様と一緒にやってくれる事にはお金を付けていきたいですし、それが総合計画の地域別計画であり、地域に予算をつけることになると考えています。</p>	<p>○ 小地域ネットワークにつきまして八尾市としては、従来どおり補助金として助成してまいります。</p>